

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

e-pile next

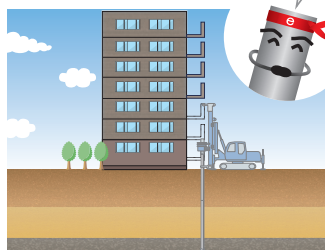
狭隘地の耐震補強工事も得意です!

中野区 某マンション耐震補強工事

本件は中野区にある既存マンションの耐震補強工事計画です。当初、設計事務所様よりご相談をいただいた際に、弊社工事部で現調を行い、杭打設位置と既存マンションとの離隔距離により既存バルコニーの解体撤去が必要になる旨をお伝えしておりました。その後、本件を施工される元請様との現場打合せで、杭芯位置／杭打機の配置を改めて確認し、元請様から3階部分までのバルコニーを解体撤去する条件での施工提案を求められましたので、上空制限約9m以下という現場条件に合わせてH=7.1mの短尺リーダー仕様杭打機に改造すること、短尺リーダー仕様に合わせて杭割を最長3mとして杭を接続していく場合の施工日数、及び、限られたスペースでの施工段取り等を綿密に検討し、提案した結果、施工計画、予算ともに了解をいただき、ご採用いただくことができました。実施工に於いても近接施工であるため、安全作業に注力しながら、設計深度まで精度良く確実に貫入し、無事に完工いたしました。

元請様には事前の既存バルコニー解体撤去や搬入出誘導、養生鉄板の安全対策、近隣配慮等のご協力をいただきまして、安全且つ無事に完工する事ができました。

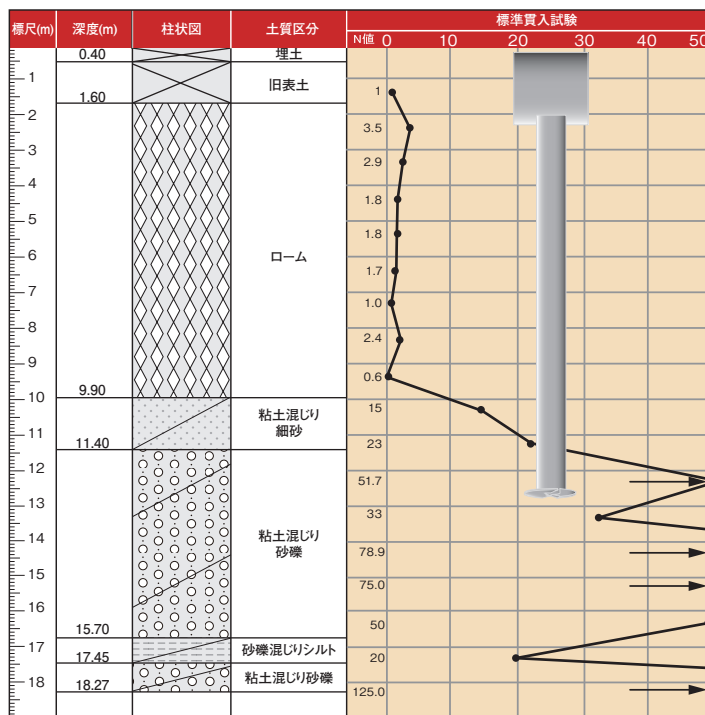
☆ご採用いただきまして、誠に有り難うございました。



工事概要

工事名	某マンション耐震補強工事	杭径	φ267.4 mm
施工地	東京都中野区某所	拡翼径	Dw 850 mm
用途	共同住宅耐震補強	拡頭径	-
構造	鉄筋コンクリート造 地上7階	深度	SGL-12.80m
延床面積	・ m ²	支持力	912KN/本
工期	2023年7月4日～2023年7月11日	本数	18本

ボーリング柱状図



国土交通省大臣認定工法



全ての鍵は杭先端にあり

公共土木・公共建築での活用拡大 国土交通省「NETIS」

登録番号：KT-160071-A

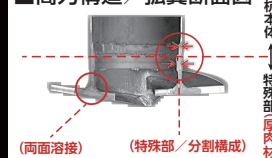
- 国土交通大臣認定
TACP-0483 砂質地盤(硬質地盤含む)
TACP-0484 粘土質地盤
- 日本建築センター
BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤
BCJ評定-FD0541-01 硬質地盤
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤
- 基礎評定(引抜支持力)
砂質地盤
硬質地盤
粘土質地盤
- 日本環境協会
エコマーク認定 08 131022号

全ての鍵は杭先端にあり

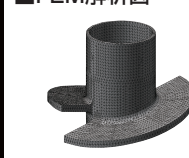
杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造／拡翼断面図



■ FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。


e-pile

検索



今年は関東大震災から100年、9月1日は「防災の日」

9月1日は「防災の日」です。今年2023年は関東大震災(1923年)からちょうど100年の節目の年でもあります。地震のみならず先日お盆期間を直撃した台風や大雨による水害など自然災害が多発する環境の中で、安全・安心な毎日を送るために、**防災への意識を高め、対策する機会とし、改めて家庭や会社の備えを見直しましょう。**

<p>① 耐震性の確認</p> <p>住宅の耐震性を確認し、強化が必要な場合は専門家に相談することをおすすめします。耐震補強工事によって、家屋の耐震性を向上させることができます。</p>	<p>② 家具や家電の固定</p> <p>1995年(平成7年)1月17日に起きた阪神淡路大震災では、多くの方が大型家具や家電の転倒にて圧死しています。したがって、家具や家電を壁にしっかりと固定して、室内の安全性を確保しましょう。</p>	<p>③ 非常用品の備蓄</p> <p>地震によって交通機関や、生活インフラが寸断される場合があります。非常用品として、飲料水や非常食、懐中電灯、ラジオなどを備蓄しておきましょう。</p>	<p>④ 家族の連絡方法の確認</p> <p>地震発生時には、家族との連絡が取れなくなることがあります。災害時の連絡手段を事前に確認し、安否確認のルールを家族で共有しておきましょう。</p>	<p>⑤ 安全地帯の確保</p> <p>地震発生時に建物内には、何も落ちてこない何も飛んでこない安全地帯を作っておきましょう。</p>	<p>詳しくは防災新聞の記事をご確認ください。</p> 
--	--	---	--	--	---

ワンポイント **健康コラム**
 <<健康増進普及月間>>

<<毎年9月1日から9月30日は健康増進普及月間です!>>

「健康増進普及月間」とは、厚生労働省などが実施する生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性についての国民一人ひとりの理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促進するため、毎年9月1日から30日までの1ヶ月間を健康増進普及月間とし、食生活改善普及運動と連携して、種々の行事等を全国的に実施しています。適切な運動や食生活などを通じて健康寿命を伸ばし、人生の最後まで元気に楽しみながら健康な毎日を送ることを目指しましょう。



<<地域対抗で歩数を競うウォーキングチャレンジに参加してみませんか?>>

あなたの毎日のウォーキング歩数を投稿して、健康になりながら自分の地域をてっぺんに!地域対抗でウォーキングの歩数がどれだけ伸びるかを競います!チャレンジは9月1日から9月30日まで開催。「自分が歩いた歩数」がわかる写真を、応募フォームから投稿するだけで参加できます。応募フォームは9月1日からこの特設サイトにオープン!投稿された各地域ごとの参加者の歩数に応じて特設サイト上部の日本地図の画面が変化していきます。

詳しくはウォーキングチャレンジのサイトをご確認ください。



経理マンが行く
 残暑

厳しい暑さではありましたが、夏らしい季節を感じたのではないのでしょうか。

残暑も厳しい暑さになりそうですので、体調管理には引き続きご注意ください。
 さて、その「夏」ですが、一般的にはいつまでが夏なのでしょう。当然地域にもよるでしょうが、私は9月になったら秋という感覚、もしくは「暑さ寒さも彼岸まで」ということわざのようにお彼岸が過ぎたら秋、もう一つ言わせていただくと鈴虫が鳴いたら秋、なんて思っていました。なんと全国で同じようなアンケートを取られている方がいらっしゃいましたので興味本位で拝見させていただくと、やはり北海道、山形、青森は8月終わりまでが夏と回答しています。秋田から新潟、福島、東京を経て高知までは9月上旬と回答。大分、埼玉、京都、三重などの地域では9月中旬までが夏、9月下旬と答えたのは沖縄のみでした。最も夏が早く終わるのは北海道で8月29日、夏が長く続くのが沖縄で9月28日と、最北と最南の地域ではほぼ1ヶ月の差があり、北から南へ1ヶ月かけてゆっくり夏が終わっていく様子がかうかがえますね。
 他にも夏の終わりを感ぜさせるものとしてヒグラシの鳴き声を聞いた時、セミの鳴き声が聞こえなくなった時、スズムシやコオロギの鳴き声が聞こえてきたら、トンボを見かけたら、海にクラゲが出てきたら、ススキを見かけたら、日が暮れた後涼しくなってきたら、ウロコ状の雲を見たら、空気の匂いが変わった時等々、風情のある回答が多かったように思えました。



他にも、スーパーでトマトやモモを見かけなくなった、衣替え、市民プールの営業終了、ラジオ体操の終了、子どもの夏休みが終わる、夏の高校野球が終わったら、24時間テレビなどでした。今思い出すと子どもの頃の夏休みは、朝のラジオ体操で始まり、遊んで食べて昼寝して、また遊んで夕食を食べて夜更かしするというパターンが嬉しくて夏休みが終わると寂しい気持ちになったものです。その気持ちが、夏が終わると寂しいと思う感情として残っているからなのかなとも思いました。

今年の夏は、夏祭りが開催する地域が増えた事もあり、ここ数年静かだった夏だけに子ども達も「夏」を感じる事ができたのではないのでしょうか。

ちなみに真夏日とは最高気温が30℃以上の日の事で、平年なら東京は9月1日が真夏日の最後となっています。今年の予想では9月下旬までは、真夏日とはいかないまでも、暑い日が続くそうなので、熱中症には十分に気を付けてお過ごしください。私も隠れ熱中症になりとても具合が悪いときがありました。具合の悪くなる数日前からこむら返りを夜中に繰り返し、汗はかかないので水も飲まない。身体は中から熱く体温は37度ほどでだるさもあるし頭痛い。これは脱水症状と熱中症の症状です。普段エアコンの効いている部屋にいる為に乾燥しているわけですが、汗もかかないので喉も乾かない。水分を取らないからこむら返りを繰り返し血液はドロドロというわけです。ただ水分を取るだけではだめで、梅干しなどの塩分も一緒に取ることをお勧めします。意外に麦茶がよかったです。麦茶にはミネラルが沢山入っていますので梅干しと一緒に取ることで夜中のこむら返りもそれ以来なくなりました。まだまだ、熱中症による悲しいニュースを耳にしますので皆様もくれぐれもご自愛ください。

